

## 東日本大震災に伴う災害廃棄物の処理について

住民の方からこの度の東日本大震災に伴うがれき処理の受け入れについて問い合わせをいただいております。

組合といたしましては、放射性物質が付着した災害廃棄物を受け入れる予定はありません。

環境省等においては、福島県内の災害廃棄物の当面の取扱いとして、放射性物質により汚染の恐れのある災害廃棄物については、当面の間処分等を行わない方針が示されているところです。

なお、今回の原発事故による避難区域及び計画的避難区域の災害廃棄物以外の東日本大震災に伴う災害廃棄物(組合の処理施設で処理が可能な、可燃ごみ・不燃ごみ等の生活系廃棄物を想定)で、放射性物質の付着していない廃棄物については、受入可能である旨を環境省を通して被災自治体に情報提供しておりますが、現在のところ処理に関する問い合わせ、依頼はきておりません。いずれにしましても、国の災害廃棄物の処理方針、動向等を踏まえながら検討していきたいと考えております。